

- 7月2日に「Video Conference between Makassar and JASCA」を開催した。（JASCA活動第一弾として2月27日にマカッサル市で開催した「Smart City Conference with JASCA in Makassar」のフォローアップとして開催。）
- 2月の会合で市担当部局と議事録を署名したJASCA会員を中心に、早期にコンタクトを希望する4社が参加。2月にJASCA-マカッサル市間で署名した議事録に従い、協力関係強化と具体的プロジェクト形成推進に向け、会員から提案を実施。



参加者の記念撮影

会議概要

【日程】2020年7月2日（木）

【会議手法】ZOOM

【出席者】

○日本側：国土交通省（市川大臣官房審議官他）、在マカッサル領事事務所長、JASCA会員

在尼大使館、内閣官房（健康・医療戦略室）、内閣府（防災）、環境省、国交省各局

○インドネシア側：マカッサル市（ルディ・マカッサル市長代行、地域開発計画機構、通信情報局、地方災害管理機構、保健局、公共事業局）

提案内容と合意事項

【JASCA会員からの提案内容】

- ・公共安全のためのソリューション（NEC）
- ・地震センサー警報システム（チャレンジ）
- ・無線ネットワークを活用した物流トラッキング、水位監視、インフラモニタリング（京セラコミュニケーションシステム）
- ・IoT活用とデータ収集に関するワークショップ開催提案（JTEC）

【主な発言と合意事項】

- ・どの提案もマカッサル市にとって重要。現在、マカッサル市の主な課題は**コロナ対策**に加え「**交通管理システム**※1」、「**市庁舎のマネジメント**」、「**市民の治安・安全性**※2」である。これを踏まえ、提案内容について優先順序含め整理を行い具体化に向けて提案されることを望む。（ルディ市長代行）※1物流管理を含む、※2水害・火災対策等を含む
- ・各提案に対する市側担当者を特定して、会員がテーマごとに個別で詳細議論が出来る体制とすることに合意。
- ・本年12月に開催予定の「第2回日ASEANスマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合」への、マカッサル市からの参加及びその場での活動成果発表の意向を大筋合意。